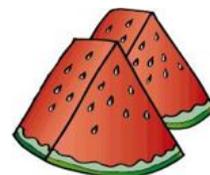


お陰様を持ちまして「中高生サイエンスキャリアプログラム」も「子ども科学探検隊」も順調に進んでおります。訪問を受入れていただいた会員のみなさま、大変お世話になりました。ありがとうございました。

実際に見たり、触ったりした感動や体験は児童生徒にとって計り知れない財産になると思います。

今回は8月上旬までの様子をご報告いたします。



中高生サイエンスキャリアプログラム

7月30日（火）横須賀市自然・人文博物館附属馬堀自然教育園を訪問しました。自然園は三浦半島の東京湾に面し3.8haもの広さがあります。敷地内には三本の谷と尾根があり、多くの動植物が生息しています。18名が参加し、午前中は森と水辺の生物の観察、午後は植物や昆虫の分類を体験しました。



照葉樹と昆虫の観察です。



環境保護がなされた自然林。植物も昆虫も豊富にいます。



昆虫を採集しました。これは何だろう？水路ではイモリを採集しました。



採集した葉や花をじっくり観察して種別に分類しました。

感想（アンケートからの抜粋）

- ・虫は苦手ですが、いろいろな生物を見られて自然はいいなと思いました。（中学生）
- ・自然を維持するために様々な工夫がなされていることに驚きました。（高校生）

7月31日（水）（独）水産総合研究センター中央水産研究所横浜庁舎を訪問しました。中央水産研究所は水産資源の持続的有効利用のための研究をされています。先ず水産資源管理の研究についてお話をいただき、続いて煮干しから耳石取り出して観察する体験をした後、施設の見学を行いました。17名が参加しました。



水産総合センターの紹介と水産資源管理について分かりやすく解説していただきました。



煮干しから耳石を取り出します。煮干しから取れることにビックリです。



施設を見学させていただきました。魚のはく製です。



魚介飼育施設です。いろいろな研究がされていました。

感想（アンケートからの抜粋）

- ・煮干しの解剖で脳の位置や耳石の働きなどが分かりとても勉強になりました。（中学生）
- ・魚の飼育方法や、はく製や蔵書数の多さなどに驚きました。（中学生）

8月2日（金）地域防災施設鶴見川流域センターを訪問しました。鶴見川流域センターは、水害や震災などの災害時防災活動拠点として防災や洪水に対する情報の提供のほか、流域の自然や歴史についての情報交換の場として活用されています。9名が参加しました。



流域センターの役割と多目的遊水地についての説明を受けました。



越流堤・減勢池の見学をし、その機能を知りました。



越流堤・減勢池の見学をし、その機能を知りました。



流域航空写真で確認。流域水族館も見学しました。

感想（アンケートからの抜粋）

- ・鶴見川の水質汚染の原因が生活排水だと知り、気をつけようと思いました。（中学生）
- ・鶴見川がかつては暴れ川だったと初めて知りました。（中学生）

8月3日（土）JAXA 宇宙航空研究開発機構を訪問しました。高校生ロボティクス講座と高校生天文講座の受講生も加わり、約90名での参加になりました。「太陽系と遠くの宇宙」「ロケットと宇宙ステーション」の講義を受け、展示室や施設内部を見学させていただきました。



午前午後1回ずつの講義。集中して聞けました。



これが小惑星探査機「はやぶさ」の実物大模型です。



展示室でも詳しく説明をいただきました。



本物のM-VロケットとM-3SIIロケットの模型。

感想（アンケートからの抜粋）

- ・“はやぶさ”や“いとかわ”について楽しく学ぶことができました。（中学生）
- ・非公開の場所まで入れて感謝です。阪本先生の講義も分かりやすかった。（中学生）
- ・宇宙飛行士の方のすごさが少し分かったような気がします。（高校生）

8月6日（火）日本大学生物資源科学部、7日（水）同学部生命化学科を訪問しました。6日は「サイエンススクール for ガールズ 2013」への参加で女子生徒のみの参加でした。9つの実験講座から興味のあるものを選び実習を行いました。7日は5つの実験講座からの選択になりました。博物館や研究室も見学させていただきました。



全員白衣を着て、研究者に成りきりました。



花びらから色素を抽出。組成と種類を比較します。



微生物の顕微鏡観察。酵母を観察しました。



博物館や研究室も見学させていただきました。

感想（アンケートからの抜粋）

- ・アントシアンについて詳しく知ることができ更に興味が湧きました。（高校生）
- ・学校での勉強と実生活が少しつながったように感じました。（高校生）
- ・学生さんの説明も丁寧でスムーズに実験ができ充実した1日でした。（高校生）

子ども科学探検隊

A コースが7月31日（水）(独)水産総合研究センター中央水産研究所横浜庁舎を訪問しました。「チリメンモンスターさがし」でシラスに混じった魚介類の稚魚等を選別する観察体験した後、施設の見学をさせていただきました。



シラスの中にいろいろな魚の稚魚がいます。



たこの赤ちゃんがいました。あれ、これは何だ？



アカエイのはく製標本。本物です。



魚介飼育施設も見学させていただきました。

感想（アンケートからの抜粋）

- ・いつも食べているシラス干しにいろいろな魚がいるのにビックリした。（小学4年生）
- ・たくさんの魚のはく製が見られておもしろかった。（小学5年生）

B コースが8月1日（木） 関東学院大学理工学部を訪問しました。土木・都市防災コースの学生さんから、地震による液状化現象についてわかりやすく説明していただきました。その後に、グループに分かれて液状化対策の工夫を相談しながらミニチュアの地盤模型を作り、揺らして効果があるか発表しました。



スライドで液状化について教えていただきました。



ミニチュアのモデルで実際に観察しました。



グループで液状化対策を考えます。



グループ別に研究結果を発表しました。

感想（アンケートからの抜粋）

- ・液状化についてもっと勉強し友達にも教えてあげたい。（小学4年生）
- ・グループで相談するのがよかった。よい体験ができました。（小学5年生）

Cコースが8月1日（木）神奈川県環境科学センターを訪問しました。環境科学センターは環境に係る調査研究、指導、普及活動を通し、安心して生活できる良好な環境の保全と創造を行っています。今回は河川の汚れを実験と観察で調べた後、施設を見学させていただきました。



環境科学センターの説明をいただきました。



川の汚れについて、底生動物を実体顕微鏡で観察。



川の汚れを調べるため pH 及び COD の測定をしました。



環境科学センターの施設を見学させていただきました。

感想（アンケートからの抜粋）

- ・コップに醤油1滴で魚が住めない汚れになることに驚きました。（小学4年生）
- ・水質検査や無響音室の体験が楽しかったです。（小学5年生）

全コース共通の特別コースで8月4日（日）JAXA 宇宙航空研究開発機構を訪問しました。52名が参加しました。分かりやすく宇宙について講演していただき、展示室・研究施設の見学を行いました。



「ロケットと宇宙ステーションの話」を聞きました。



これが小惑星探査機「はやぶさ」の実物大模型です。



展示室の見学。質問にも丁寧に応じていただきました。



本物の固定燃料 M-V ロケットです。

感想（アンケートからの抜粋）

- ・ロケットの音が大きくてビックリしました。（小学4年生）
- ・宇宙に行って、無重力を体験したい。（小学4年生）
- ・つくばの JAXA にも行きましたが、違う話が聞けてとても良かった。（小学6年生）

事務局より

「神奈川県青少年科学作文コンクール」の募集をしています。
受付期間 8月1日（木）～10月11日（金）

- 今回は、大変お世話になっております「中高生サイエンスキャリアプログラム」と「子ども科学探検隊」の8月上旬までの分をご報告いたしました。
- 写真が多くメールが重くならないよう小分けにしてご報告いたします。ご了承ください。
- 協議会ニュースを協議会員同士の情報交換の場としてよりご活用いただきたいと思いますと考えております。会員の皆様からの情報等をお寄せください。協議会ニュースを通して発信していきたいと思っております。どうぞご活用ください。
- ご意見・ご要望等がございましたら事務局までご連絡ください。

問い合わせ先

神奈川県青少年科学体験活動推進協議会事務局
(県立青少年センター科学部) 烏田、上原

TEL 045-263-4470

FAX 045-241-7088